

木質資源利用ニュービジネス創出モデル実証事業実施計画書

(申請者)

住所

団体名

代表者名

1. 事業概要

事業名	
事業期間※ ¹	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (3年以内)
事業費※ ²	(B) 円 (ただし、20年度分のみ)
そのうち助成対象事業費	(A) 円 (ただし、20年度分のみ)
事業目的	
事業概要	
事務連絡先	所在地 : 〒 組織名 : 担当者名 : 電話番号 : FAX番号 : E-mail :

※1 複数年度にわたる事業の実施を希望する場合は、全体の事業期間を記入してください。

※2 複数年度にわたる事業の実施を希望する場合も、単年度分のみ記入してください。事業費には全国木材協同組合連合会の事務手数料負担金(助成対象事業費(A)の3%に相当する額)を含めてください。

2. 事業の実施内容等

<p>①事業の必要性 ※本取り組みの意義、必要性について記載してください。</p>
<p>②取組もうとする事業の内容 ※取組もうとする事業の新規性、実現可能性を記載してください。</p>
<p>③事業計画 ※事業実施期間全体に係る計画（複数年度にわたる計画は各年度の事業計画）を記載してください。</p>
<p>④間伐実施面積、間伐材等未利用木質バイオマスの利活用についての目標等（複数年度にわたる計画は各年度の目標） ※ 現行のおおよその実績も併記してください。</p>

<p>⑤事業実施場所 ※事業所の名称、所在地等を記載してください。</p>
<p>⑥利用する施設の内容、処理能力等 ※事業所別に記載してください。</p>
<p>⑦実施体制 ※事業を実施する団体、事業所等の組織、構成員の役割分担について記載してください。</p>
<p>⑧素材生産者、森林組合等の林業事業体との協定締結に関する計画 ※協定締結先とその内容について記載してください。</p>
<p>⑨事業計画策定及び事業実施評価のための委員会構成 ※委員名と役割分担について記載してください。</p>
<p>⑩技術指導を受ける場合の計画 ※指導者と技術指導の内容、指導期間などについて記載してください。</p>
<p>⑪その他 ※特記すべきことがあれば記載してください。</p>

3. 収支予算計画書

(1) 収入計画

項 目	調 達 先	金 額 (円)	備 考
助成金 (1/2以内) (a) ※ ¹	全国木材協同組合 連合会		※本申請により得ようとする助成金のうち、原料費を除く事業経費の分
助成金 (定額) (b) ※ ²	全国木材協同組合 連合会		※本申請により得ようとする助成金のうち、間伐実施による資材調達経費の分
自己負担金 (c)			
合 計 (a+b+c)=(A)			※消費税を含む
その他 (d) ※ ³			※全国木材協同組合連合会の事務手数料負担金
総 合 計 (a+b+c+d)=(B)			※消費税を含む

※¹ 助成金(a)の額は、助成対象事業費(A)から定額分(b)を除いた額(a+c)の1/2以内としてください。

※² 助成金(b)の額は、自力間伐による資材調達量に1立方メートルあたり6,500円を乗じた額です。

※³ 事務手数料(d)は、助成対象事業費(A)の3%に相当する額とします。

(2) 支出計画

経費区分(費目)	金額(円)	積算内訳				備考
		細目	単価	数量	合計	
助成対象事業費	技術者給					
	賃金					
	謝金					
	旅費					
	需用費					
	役員費					
	使用料及び賃借料					
	間伐実施による資材調達費					定額助成
合計(A)						※消費税を含む
その他						※全国木材協同組合連合会の事務手数料負担金
総合計(B)						※消費税を含む
総合計のうち助成金(a)+(b)						※消費税を含む

注1：収入・支出計画は20年度分のみを記載してください。

注2：収入計画の助成金(a)+(b)は、支出計画の総合計のうちの助成金の額と一致させること。

4. 他の補助金等との関係

本事業に係る内容で、本事業以外の国等の補助・委託等の制度による連携事業を行っている又は行う予定がある場合は、その内容（応募先機関名、事業名、事業内容、事業費等）を記載してください。